

令和3年第1回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第1号 生活保護の運用の改善を求める意見書案

コロナ禍で生活に困窮する国民が急増する中で、「最後のセーフティネット」である生活保護の役割はますます重要となっている。しかしながら、いまだに本人の同意もなく親族への扶養照会が行われるなど、申請をためらわせる障壁が存在し、生活保護を必要としている人が受けたくても受けられない現状がある。よって、真に必要としている人が生活保護を申請・受給できるよう、扶養照会も含め、運用を更に改善するよう要請するもの。

意見書案第2号 癒着構造を断ち切るための違法接待の全容解明を求める意見書案

総務省幹部への関係業界からの接待問題について、同省職員11人が処分され、これに続き、新たな高額接待が明らかになるとともに、農林水産省でも幹部が関係業界からの接待で処分された。企業と官僚の癒着が行政をゆがめたのではないかとの疑念が国民の間に渦巻き、行政への信頼を揺るがしている。癒着構造を断ち切るため、退職者を対象に含めた全省庁における調査や、接待した側の国会招致を行うなど、違法接待の全容解明に乗り出すよう要請するもの。

意見書案第3号 デジタル改革関連法案について慎重な審議を求める意見書案

政府は、デジタル庁設置法案等のデジタル改革関連法案を国会に提出しているが、デジタル化を進めることは、大量の個人情報収集され利用されることにもなり、個人情報保護が大きな課題となる。

個人データ保護の権利尊重がしっかりと図られるように、デジタル改革関連法案を慎重に審議されるよう要請するもの。

お問い合わせ

議会事務局調査法制課

電話番号 : 092-711-4749

FAX番号 : 092-733-5869